

# 情報報

No.568

島根県教職員協議会  
〒693-0011  
出雲市大津町2214  
Tel 0853(22)7762  
Fax0853(22)7762  
代表者 安達利幸  
編集人 石原康博

E-mail  
office@kyougikai.org  
http://  
www.kyougikai.org

## 第1回執行委員会開催

### 平成19年度 運動方針・スローガン(案)の概要決まる!



四月二十八日(土)、ビッグハート出雲にて第1回執行委員会を開催した。平成十九年度の運動方針・スローガン及び予算案について審議された。今年度は、「すべては『子供たちのために』」(案)をスローガンに掲げ、会員の団結を図る

と共に組織の拡大・充実を目指す。また、公務員へ対しての行政改革に対しても中立不偏の島教協理念を念頭においた運動を展開する。

#### 活動方針(案)

- 一. 県民の期待と信頼に応える教職員団体として、組織の一層の強化・拡大を図り正常な教育の推進に努める。
- 二. 教育水準維持のための要望活動・提言活動の推進に努める。
- 三. 教育専門職としての使命を自覚し、自らの資質を高めるとともに、英知と情熱を持って教育実践にあたり、健全な子供たちの育成を目指す。
- 四. 豊かな人間性と心のふれあいを求めるとともに、連帯感のある組織作りを押し進める。

#### ☆☆☆☆☆ 新規加入 ☆☆☆☆☆

山崎恵美さん(平田幼)、井上耕作さん(朝山小)  
ありがとうございました

#### 島教協 フリーダイヤル!

0120-968-280

一般電話・FAX・携帯無料  
ご利用下さい。

### 全日教連 要望結果報告

四月二十三日(月)、全日教連の植田委員長・本部専従の四名が文部科学省に「文教予算に関する要望」を行った。

- 【要望】
- 一. 教育専門職にふさわしい給与・勤務条件を確立すること。
- 二. 全国における教育の機会均等と、教育水準の維持向上のため、必要な教職員を確保することができ、義務教育費国庫負担制度を堅持し、さらに充実した制度を確立すること。
- 三. 学校現場の実態に応じた文教予算の確保と制度を行うこと。

文部科学省からは、「勤務実態調査の結果を含めて、教員給与の在り方を検討していく。伊吹大臣が教員給与と費確保に向けて意欲を示している。」「義務教育費国庫負担制度は教育水準の維持向上に必要不可欠なものと考えているので、今後もこの制度を堅持していく方針である。」などと回答があった。

教員免許更新制については、優れた教育実践を積み重ねた教員には講習時間が軽減・免除される自動更新制度を導入することを要望した。これに対し、「講習を必要としないと認められる教員には講習を免除する、という方向で進めている。子供のために成果をあげている教員に極力負担をかけないような形で制度運営できるように、検討している。」との回答を得た。

#### 第四十七回

### 定期総会

日時  
六月二日(土)  
十時〜十二時

#### 場所

ビッグハート出雲  
茶のスタジオ

#### 主な内容

▼平成十八年度  
経過報告と総括

#### ▼議事

○平成十八年度一般会  
計決算に関する件

○組織体制に関する件

○活動方針並びに活動  
計画に関する件

○平成十九年度一般会  
計予算に関する件

会場は、出雲市駅南  
口隣。隣接の市営駐車  
場をご利用下さい。  
尚、駐車の際に発行さ  
れる券を会場へお持ち  
下さい。無料の手続き  
を行います。



# 第2回 講師研修会

締切 5月17日(木)

開催日 平成19年5月19日(土) 9:30～12:30

会場 出雲グリーンホテルモリス 会議室  
出雲市駅南2-3-4 TEL0853-24-7700

受講料 お一人 1,000円(島教協 講師会員は無料)

持参品 筆記用具

内容 ▼小論文練習  
▼面接練習 など

※申込が間に合わなければ、当日直接会場へいらしてください。

申し込みは島教協まで、ファクスかE-mailにてお願いします。

5月7日に島根県教委が発表した公立学校教員採用試験要項では、採用予定者を148人程度とした。

三次試験が廃止され、結果通知が10月2日となった。

※出願期間

平成19年5月22日～  
6月1日

## 訂正

前号の「情報」で、学校・園名が間違っておりましたので、訂正に併せて詫び申し上げます。ご迷惑をおかけいたしました。

濱崎牧子(浜山中) ↓濱崎牧子(西田小)

川上架津美(今市幼) ↓川上架津美(塩冶幼)

泊 郁江(大津小) ↓泊 郁江(北浜小)



## 第一回 講師研修会

島根の教員になるために、  
もっと島根のことを知り、  
島根を好きになる

四月二十八日(土)、ビッグハート出雲にて、第一回講師研修会を開催した。指導講師には、昨年講師研修会に参加し、今年度より新規採用になった斐川西中学校の藤原康弘教諭を招いた。勉強と仕事の両立の仕方、小論文の書き方、面接の様子など、丁寧かつ詳細に、感想を交えながらの講話であった。また、安達島根県教育文化研究所所長からは、はじめに「なぜ島根の教員になるのか。なぜ島根でないといけないのか。そこをじっくり考えてほしい。」と話があり、島根教育ビジョン21をもとに研修が進められた。後半は、面接練習を行って、第一回の研修会を終えた。

### ▼参加者の感想

・合格者の型のお話が、とても具体的で分かりやすく、勉強になりました。また、話し方や雰囲気、笑顔といったことも大切だということを感じました。島根の教員になるために、もっと島根のことを知り、島根を好きになりたいと思います。

・スタッフの先生方がとても温かい雰囲気では会場作りをさせていただいたような気がして、学びやすい雰囲気だったと思います。

・参加されたみなさんの想いの強さを感じ、今までの自分を振り返って、もっと頑張らなければいけないと思いました。